

第18回大分県障がい者スポーツ大会 概要

1 目的

全ての障がい者が、希望と勇気をもって自立し、社会に積極的に参加する意欲を喚起するとともに、障がい者スポーツの普及を図り、県民の障がいに対する理解を一層深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

2 主催

大分県(主管:大分県障がい者スポーツ協会)

3 大会期日・会場(主な個人競技のみ)

競技 (障がい種別)	期日	会場 (いずれも観覧可)
卓球 (身・知・精)	5 / 13 (土)	大分県身体障害者福祉センター
ボッチャ (身)	5 / 14 (日)	大分県身体障害者福祉センター
陸上競技 (身・知・精)	5 / 20 (土)	レゾナックドーム大分
フライングディスク (身・知・精)		レゾナックグラウンド
水泳 (身・知・精)	5 / 21 (日)	大分市営温水プール
ボウリング (身・知・精)	5 / 27 (土)	タワーボウル植田店

アーチェリー(身)は、4月2日(日)に先行して開催済み。

4 実施競技・種目(主要5競技)

(1) 陸上競技

競 走:50m(ペトラ含む)、100m、200m、400m、800m、1500m、
スラローム、4×100m リレー

跳 躍:走高跳、立幅跳、走幅跳

投てき:砲丸投、ソフトボール投、ジャベリックスロー、ビーンバッグ投

(2) 水泳

自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ(各25m、50m)

4×25m リレー、4×50m リレー、4×25m メドレーリレー、4×50m メドレーリレー

(3) 卓球

卓球、サウンドテーブルテニス

(4) フライングディスク

アキュラシー(ディスリート5、ディスリート7)、ディスタンス

(5) ボッチャ

立位、座位

5 参加資格

令和5年4月1日現在で年齢が6歳以上の身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者
ボッチャ競技は13歳以上の身体障がい者

6 参加選手数(主要5競技～卓球・ボッチャ・陸上競技・フライングディスク・水泳)

延べ1,053名 (参考:第17回大会(令和4年) 延べ888名)

[参考]第18回大分県障がい者スポーツ協会 個人競技別参加者数一覧(申込み状況)

(単位:人)

	陸上競技	水泳	卓球	フライングディスク	ボッチャ	合計
大分市	167(82)	114(46)	10(10)	14(8)	5(5)	310(151)
別府市	90(57)	13(5)	7(7)	16(8)	4(4)	130(81)
中津市	21(14)	0(0)	8(8)	41(21)	0(0)	70(43)
日田市	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	2(2)	3(3)
佐伯市	47(41)	1(1)	5(5)	8(8)	0(0)	61(55)
臼杵市	0(0)	0(0)	2(2)	10(5)	0(0)	12(7)
津久見市	7(5)	0(0)	2(2)	9(8)	0(0)	18(15)
竹田市	22(14)	1(1)	1(1)	2(1)	1(1)	27(18)
豊後高田市	6(5)	0(0)	11(11)	5(5)	0(0)	22(21)
杵築市	23(14)	0(0)	0(0)	19(14)	0(0)	42(28)
宇佐市	79(55)	0(0)	5(5)	59(37)	0(0)	143(97)
豊後大野市	0(0)	5(2)	1(1)	11(11)	0(0)	17(14)
由布市	26(19)	0(0)	3(3)	21(16)	1(1)	51(39)
国東市	7(4)	2(1)	2(2)	2(1)	1(1)	14(9)
姫島村	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
日出町	52(30)	0(0)	2(2)	20(12)	0(0)	74(44)
九重町	1(1)	0(0)	0(0)	32(16)	0(0)	33(17)
玖珠町	4(2)	0(0)	1(1)	21(18)	0(0)	26(21)
計	553(344)	136(56)	60(60)	290(189)	14(14)	1,053(663)

()内人数は実人数

7 その他

この大会の記録を参考として、令和5年10月28日(土)～30日(月)に鹿児島県で開催される『特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」』への県代表選手を選考する。